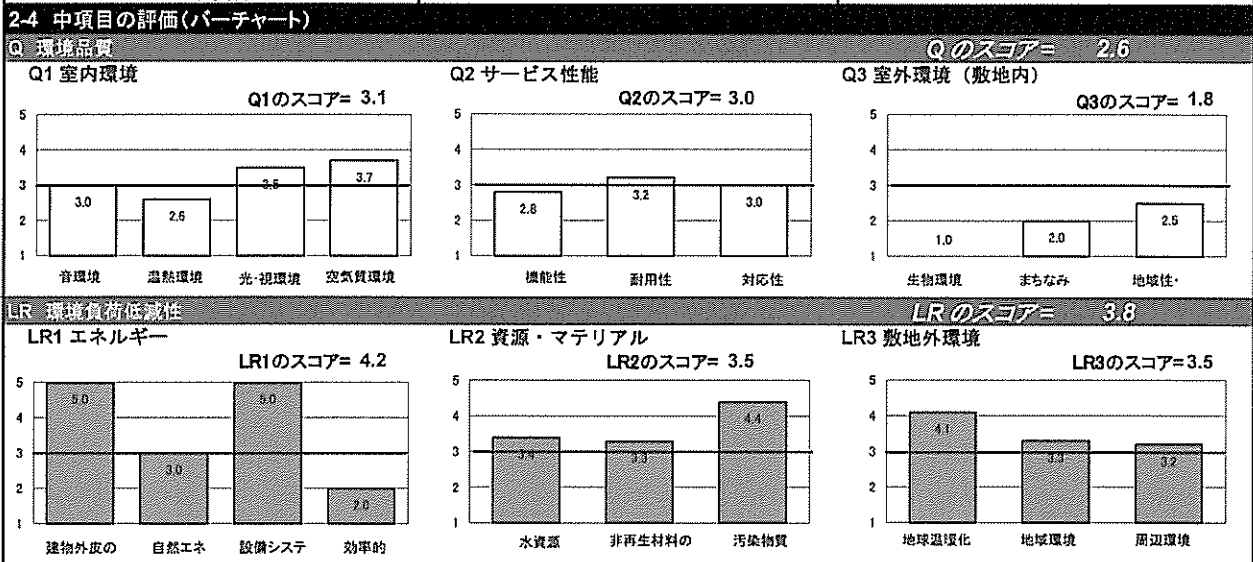
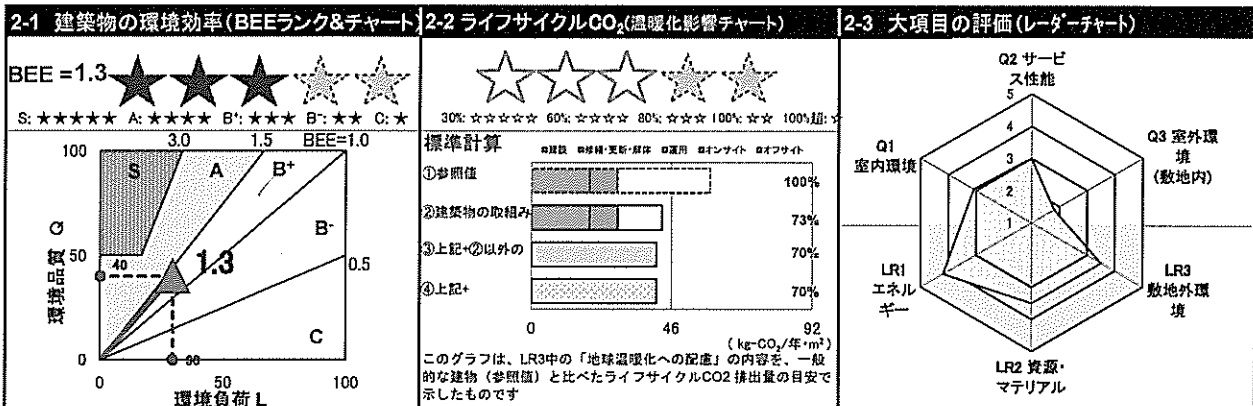


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)アルインコ株式会社 福知山	階数		
建設地	京都府福知山市三和町みわ小学工	構造		
用途地域	都市計画区域及び準都市計画区域	平均居住人員		
地域区分	5地域	年間使用時間		
建物用途	事務所、工場	評価の段階		
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日		
敷地面積	14,668 m ²	作成者		
建築面積	6,438 m ²	確認日		
延床面積	6,622 m ²	確認者		
			大和ハウス工業株式会社 松村 和行	



3 設計上の配慮事項		
総合 BPI値、BE_{em}値ともに低く抑えられていることから、省エネルギー性能の高い建築物であると言える。		その他 特になし。
Q1 室内環境 事務室は内部まで光が届くため明るく、窓から換気もし易いので、建物利用者にとって過ごしやすい設計となっている。	Q2 サービス性能 捕排必要間隔の長い外壁仕上げ材や、更新必要間隔の長い配管を採用している。	Q3 室外環境 (敷地内) 内装材の一部に京都府内産の木材を使用している。
LR1 エネルギー BPI_m: 0.58 BE_{em}: 0.48	LR2 資源・マテリアル 断熱材はグラスウールを採用している。	LR3 敷地外環境 「光害対策ガイドライン」のチェックリストの項目の過半を満たしているとともに、「広告物照明の扱い」の配慮事項の過半も満たしている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される